



到着通知メッセージの設定

Cisco Unity Connection では、電子メールアドレス、テキスト用ポケットベル、およびテキスト互換携帯電話に対するテキストメッセージの形式で、到着通知メッセージを送信できます。到着通知メッセージ設定で選択された基準と一致するメッセージが到着すると、Connection メッセージシステムでは、「テクニカルサポートへの緊急メッセージ」などのユーザが入力したテキストメッセージを送信します。

通知の種類の概要について、およびユーザが到着通知テキストメッセージを使用できるようにしたり、Cisco Unity Assistant でユーザ自身で設定できるオプションとして提供したりする前に必要な作業については、次の項を参照してください。

- [到着通知 SMTP メッセージの設定 \(P.15-2\)](#)
- [到着通知 SMS \(SMPP\) メッセージの設定 \(P.15-5\)](#)
- [メッセージの到着通知のチェーン \(P.15-9\)](#)
- [メッセージの到着通知のカスケード \(P.15-10\)](#)

到着通知 SMTP メッセージの設定

Cisco Unity Connection では、SMTP を使用して、ユーザが新しいボイス メッセージを受信したことを示す到着通知テキスト メッセージを送信できます。到着通知テキスト メッセージは、電子メールアドレス、携帯電話、テキスト用ポケットベル、および SMTP をサポートしているその他のモバイル デバイスに送信できます。

ユーザが SMTP メッセージを Connection から受信できるようにするには、メッセージをスマート ホストにリレーするように Connection サーバを設定し、SMTP デバイスを設定する必要があります。設定が完了したら、SMTP を使用した到着通知テキスト メッセージの送信を Connection で有効にできます。また、ユーザも Cisco Unity Assistant の [通知デバイス] ページを使用して、各自で SMTP デバイスを有効にできます。

メッセージをスマート ホストにリレーするように設定されていないサイトで到着通知テキスト メッセージを配信しようとする、その通知の試みは失敗します。その場合、不達確認 (NDR) が Connection メッセージ システムに送信され、その後デフォルトで Undeliverable Messages 同報リストに転送されます。

Cisco Unity Inbox に新規ボイス メッセージが到着したときに、ユーザが各自の電子メールの受信ボックスで電子メールの通知を受信するように、Connection で到着通知テキスト メッセージを SMTP を使用して電子メールアドレスに送信することもできます。このタイプの通知を設定する場合は、[Edit Notification Device] ページの [Include a Link to Cisco PCA in Text Message] チェックボックスをオンにしておく、ユーザに送信される電子メール メッセージの本文に、Cisco PCA へのリンクが自動的に記述されます。

次の該当する手順を実行します。

- [メッセージをスマート ホストにリレーするように Cisco Unity Connection サーバを設定する \(P.15-2\)](#)
- [ユーザの到着通知 SMTP メッセージを設定する \(P.15-3\)](#)
- [ユーザ テンプレートを使用して複数のユーザの到着通知 SMTP メッセージを設定する \(P.15-3\)](#)

メッセージをスマート ホストにリレーするように Cisco Unity Connection サーバを設定する

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection サーバの Windows の [スタート] メニューで、[すべてのプログラム] > [管理ツール] > [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] をクリックします。
- ステップ 2** [インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ] ウィンドウの左ペインで、Connection サーバをクリックします。
- ステップ 3** 右ペインで、SMTP 仮想サーバを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- ステップ 4** SMTP 仮想サーバのプロパティのダイアログボックスで、[配信] タブをクリックし、[詳細設定] をクリックします。
- ステップ 5** [詳細設定 (配信)] ダイアログボックスで、[スマート ホスト] フィールドにスマート ホストサーバの IP アドレスまたは名前を入力します。
- ステップ 6** [OK] をクリックします。
- ステップ 7** SMTP 仮想サーバのプロパティのダイアログボックスで、[OK] をクリックします。

ステップ 8 インターネット インフォメーション サービスのウィンドウを閉じます。

ユーザの到着通知 SMTP メッセージを設定する

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、**[Users]** をクリックします。

ステップ 2 [Search Users] ページの [Search Results] テーブルで、対象となるユーザのエイリアスをクリックします。



(注) ユーザのエイリアスが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。

ステップ 3 [Edit User Basics] ページで、[Edit] メニューの **[Notification Devices]** をクリックします。

ステップ 4 [Notification Devices] ページの [Display Name] リストで、**[SMTP]** をクリックします。

ステップ 5 [Edit Notification Device (SMTP)] ページで、**[Enabled]** チェックボックスをオンにします。

ステップ 6 [To] フィールドに、ユーザのテキスト用ポケットベルまたはモバイル デバイスの電子メール アドレス、またはその他の電子メール アドレスを入力します。

ステップ 7 [From] フィールドに、ユーザがメッセージ確認のためにダイヤルする電話番号を入力します。

ステップ 8 Web ブラウジングをサポートするデバイスに通知が送信される場合は、**[Include a Link to Cisco PCA in Text Message]** チェックボックスをオンにしておくと、ユーザはリンクをクリックすることで Cisco PCA を表示し、メッセージを聞くことができるようになります。

ステップ 9 必要に応じて、その他の設定を入力します。

ステップ 10 **[Save]** をクリックします。

ユーザ テンプレートを使用して複数のユーザの到着通知 SMTP メッセージを設定する

この手順に従って設定するユーザ テンプレートは、既存のユーザ アカウントには適用できないことに注意してください。ユーザ テンプレートの設定が完了したら、新しいユーザ アカウントを作成するときにこのユーザ テンプレートを使用します。既存のユーザ アカウントについて到着通知 SMTP メッセージを設定する場合は、前の「[ユーザの到着通知 SMTP メッセージを設定する](#)」の手順を実行します。

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、**[Templates]** を展開し、**[User Templates]** をクリックします。

ステップ 2 [Search User Templates] ページで、**[Add New]** をクリックします。

ステップ 3 [New User Template] ページの [User Template Type] リストで、**[User Template with Voice Mail]** をクリックします。

- ステップ 4** [Based on Template] リストで、この新しいテンプレートの基礎にする適切なテンプレートをクリックします。
- ステップ 5** エイリアスと表示名を入力します。
- ステップ 6** [Phone System] リストで、適切な電話システムをクリックします。
- ステップ 7** [Save] をクリックします。
- ステップ 8** [User Template Basics] ページで、必要に応じてその他の設定を入力します。ページ上でいずれかの設定を変更した場合は、[Save] をクリックします。
- ステップ 9** [Edit] メニューの [Notification Devices] をクリックします。
- ステップ 10** [Notification Devices] ページで、[Add New] をクリックします。
- ステップ 11** [New Notification Device] ページの [Notification Device Type] リストで、[SMTP] をクリックします。
- ステップ 12** デバイスの表示名を入力します。
- ステップ 13** [From] フィールドに、ユーザがメッセージ確認のためにダイヤルする電話番号を入力します。
- ステップ 14** Web ブラウジングをサポートするデバイスに通知が送信される場合は、[Include a Link to Cisco PCA in Text Message] チェックボックスをオンにしておくと、ユーザはリンクをクリックすることで Cisco PCA を表示し、メッセージを聞くことができるようになります。
- ステップ 15** 必要に応じて、その他の設定を入力します。
- ステップ 16** [Save] をクリックします。

このテンプレートに基づいて今後作成するすべてのユーザ アカウントに対して、通知デバイスが設定されます。ユーザごとに、SMTP デバイスを有効にする必要があることに注意してください。また、[To] フィールドにユーザ デバイスの電子メール アドレスを入力して更新する必要があります。デバイスは、ユーザ アカウントの [Notification Device] ページで有効にすることができます。また、ユーザも Cisco Unity Assistant を使用してデバイスを有効にできます。

到着通知 SMS (SMPP) メッセージの設定

無線キャリア、モバイルメッセージサービスプロバイダーなどの企業から提供されるサービスと情報を使用して、Cisco Unity Connection は、ユーザが新規ボイスメッセージを受信したときに SMPP (Short Message Peer-To-Peer) プロトコルを使用して、携帯電話およびその他の SMS 互換デバイスにショートメッセージサービス (SMS) 形式で到着通知メッセージを送信できます。SMS は「保管して転送するサービス」です。つまり、メッセージの受信者が使用するデバイスに、メッセージが直接送信されるわけではありません。まず、External Short Message Entity (ESME) と呼ばれる Connection のようなアプリケーションが、SMS Center (SMSC) にメッセージを送信します。次に、SMSC がメッセージをデバイスに転送します。

到着通知 SMTP メッセージと比較した利点

SMS を使用する利点は、SMTP を使用する場合よりも早く、ユーザのデバイスが到着通知メッセージを受信することが多い点です。Connection が SMSC にメッセージを送信するとき、または SMSC が転送するとき、ユーザのデバイスが無線ネットワークに接続されている必要はありません。デバイスが利用可能になるまで、無線ネットワークが SMS メッセージを保持します。デバイスが利用可能になると、キューイングされたメッセージが数秒でデバイスに送信されます。さらに、新しい到着通知メッセージで以前の到着通知を置き換えるように、Connection を設定できます。この機能は、モバイルサービスプロバイダーによってはサポートされていないことがあります。

SMS メッセージの長さの制限

SMS メッセージは、短いテキストメッセージです。SMS メッセージの最大メッセージ長は、サービスプロバイダー、メッセージテキストを構成する文字セット、メッセージテキストに使用されている文字によって異なります。メッセージカウント (ユーザがメッセージカウントを含めるように選択した場合) は、メッセージの合計長に含まれません。

使用可能な文字セットには、次のものがあります。

- Default Alphabet (GSM 3.38)、7 ビット文字
- IA5/ASCII、7 ビット文字
- Latin 1 (ISO-8859-1)、8 ビット文字
- Japanese (JIS)、多バイト文字
- Cyrillic (ISO-8859-5)、8 ビット文字
- Latin/Hebrew (ISO-8859-8)、8 ビット文字
- Unicode (USC-2)、16 ビット文字
- Korean (KS C 5601)、多バイト文字

7 ビット文字セットの場合、SMS メッセージには最大 160 文字を含めることができます。8 ビット文字の制限は 140 文字で、16 ビット文字セットの制限は 70 文字です、多バイト文字セットの制限は 70 ~ 140 文字で、メッセージのテキストを構成する文字によって異なります (多バイト文字セットの場合、ほとんどの文字は 16 ビットですが、より一般的な文字には 8 ビットのものがあります)。



(注)

携帯電話の中には一部の文字セットをサポートしないものがあります。ほとんどの携帯電話は、GSM 3.38 デフォルトアルファベットをサポートします。

コストに関する検討事項

到着通知 SMS (SMPP) メッセージを設定するときは、サービス プロバイダーが通常、各 SMS メッセージまたは送信されたメッセージのグループに対して課金をすることを考慮します。つまり、Connection がユーザのデバイスに送信する到着通知 SMS (SMPP) メッセージが多いほど、組織にかかるコストが高くなります。そのため、この機能の使用を特定のユーザ グループに制限するか (これを実行するには、作成した SMPP プロバイダーに所有者を割り当てます)、メッセージ タイプ または緊急度によって到着通知メッセージの数を制限するようにユーザに依頼することがあります。たとえば、ユーザは、新しい緊急ボイス メッセージが到着した場合のみ Connection が到着通知メッセージを送信するように Cisco Unity Assistant で指定することができます。

到着通知 SMS (SMPP) メッセージを設定するためのタスク リスト

SMS 互換デバイスを使用するユーザに対して到着通知 SMS (SMPP) メッセージを有効にするには、次のタスクを実行します。


1. SMS メッセージを提供するモバイル メッセージ サービス プロバイダーのアカウントを設定します。Connection は、SMPP バージョン 3.3 または SMPP バージョン 3.4 プロトコルをサポートする任意のサービス プロバイダーで動作します。
2. 契約したサービス プロバイダーと提携している SMSC の SMPP サーバと Connection が通信するために必要な情報を収集し、[SMPP Provider] ページに入力します。P.15-6 の手順「SMPP プロバイダーを設定する」を参照してください。
3. Connection サーバがファイアウォールの背後に設定されている場合は、SMPP サーバが Connection に接続するときに使用する TCP ポートを、Connection と SMPP サーバ間の通信 (着信および発信) が可能になるように設定します。
4. 管理者またはユーザ用に到着通知 SMS (SMPP) メッセージを設定して有効にし、想定したとおりにデバイスが到着通知 SMS (SMPP) メッセージを受信するかどうかを確認します。P.15-7 の手順「ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージ デバイスを設定する」および P.15-8 の手順「ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージを有効にする」を参照してください。通知が機能しない場合は、[SMPP Provider] ページに、サービス プロバイダーから提供された文書で示されたとおりに設定を入力したことを確認します。必要に応じて、サービス プロバイダーに問い合せてください。
5. ユーザ用に到着通知 SMS (SMPP) メッセージを設定し、有効にします。P.15-7 の手順「ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージ デバイスを設定する」および P.15-8 の手順「ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージを有効にする」を参照してください。SMS (SMPP) デバイスを設定した後は、ユーザが各自で Cisco Unity Assistant を使用して到着通知 SMS (SMPP) メッセージを有効にできます。

SMPP プロバイダーを設定する

-
- 1 **ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[System Settings] > [Advanced] を展開し、[SMPP Providers] をクリックします。
 - 2 **ステップ 2** [Search SMPP Providers] ページで、[Add New] をクリックします。
 - 3 **ステップ 3** [New SMPP Provider] ページで、[Enable] チェックボックスがオンになっていることを確認します。
 - 4 **ステップ 4** プロバイダーの名前を入力します。
 - 5 **ステップ 5** サービス プロバイダーから提供されたシステム ID とパスワードを入力します。
 - 6 **ステップ 6** ホスト名 / アドレスとポートを入力します。これは、サービス プロバイダーから提供された SMSC ホスト名または IP アドレスと、SMSC が着信接続のリッスンに使用するポート番号です。

- ステップ 7** 必要に応じて、[Source Address]、[Service Type]、[Address TONs]、および [Address NPIs] にサービスプロバイダーから提供された値を入力します。プロバイダーが値を指定していない場合は、これらのフィールドを空白のままにしておきます。
- ステップ 8** 必要に応じて、[Data Coding] リストで、SMS デバイスに SMS メッセージが送信されるときに各メッセージを変換する文字セットを選択します（プロバイダーが値を指定していない場合は、**[Default Alphabet]** を選択します）。多言語システムの場合は、ユーザに提供する文字セットごとに個別の SMPP プロバイダーを作成することを考慮してください。
- ステップ 9** [Owner] を次のとおりに設定します。
- プロバイダーの使用を制限するには、選択した SMPP プロバイダーの所有者としてユーザを選択します。**[User]** をクリックした後、リストから適切なユーザを選択します。
 - ロケーションの SMS (SMPP) 通知デバイスに関連付けられているすべてのユーザに対して SMPP プロバイダーの使用を許可するには、選択した SMPP プロバイダーの所有者として、**[System]** を選択します。
- ステップ 10** [Save] をクリックします。
- ステップ 11** [Edit SMPP Provider] ページで、必要に応じてその他の設定を入力します。いずれかの設定を追加または変更した場合は、**[Save]** をクリックします。

ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージ デバイスを設定する

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、**[Users]** をクリックします。
- ステップ 2** [Search Users] ページの [Search Results] テーブルで、対象となるユーザのエイリアスをクリックします。
-  **(注)** ユーザのエイリアスが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。
- ステップ 3** [Edit User Basics] ページで、[Edit] メニューの **[Notification Devices]** をクリックします。
- ステップ 4** [Notification Devices] ページに SMS デバイスが表示されている場合は、デバイスの名前をクリックして**ステップ 6**に進みます。
- SMS デバイスが表示されていない場合は、**[Add New]** をクリックして**ステップ 5**に進みます。
- ステップ 5** [New Notification Device] ページの [Notification Device Type] リストで、**[SMS]** をクリックします。
- ステップ 6** 必要に応じて、デバイスの表示名を入力または修正します。
- ステップ 7** [Phone Number] フィールドに、SMS 互換デバイスの電話番号を入力します。



(注) ほとんどの SMSC では、国際電話の形式で電話番号を入力する必要があります。つまり、+ と 00 は省略しますが、国コードと市外局番を含めます。たとえば、米国内では 1 206 555 1234 が適切な形式になります。

- ステップ 8** [SMPP Provider] フィールドで、サービス プロバイダーの名前をクリックします。
- ステップ 9** 必要に応じて、その他の設定を入力します。
- ステップ 10** [Save] をクリックします。
- ステップ 11** 次の「[ユーザの到着通知 SMS \(SMPP\) メッセージを有効にする](#)」の手順に進んで、ユーザの SMS (SMPP) 通知を有効にします。

ユーザの到着通知 SMS (SMPP) メッセージを有効にする

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[Users] をクリックします。
- ステップ 2** [Search Users] ページの [Search Results] テーブルで、対象となるユーザのエイリアスをクリックします。



(注) ユーザのエイリアスが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、[Find] をクリックします。

- ステップ 3** [Edit User Basics] ページで、[Edit] メニューの [Notification Devices] をクリックします。
- ステップ 4** [Notification Devices] ページで、前の「[ユーザの到着通知 SMS \(SMPP\) メッセージデバイスを設定する](#)」の手順で設定した SMS デバイスの表示名をクリックします。
- ステップ 5** [Edit Notification Device] ページで、[Enabled] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 6** 必要に応じて、ページ上のその他の設定を変更します。たとえば、通知を繰り返すかどうかや、繰り返しの頻度を制御するパラメータを設定できます。
- ステップ 7** [Save] をクリックします。
-

メッセージの到着通知のチェーン

メッセージの到着通知は、最初に選択されたデバイスに通知を送信する試みが失敗した場合、一連の通知デバイスに「チェーン」するように設定できます。通知デバイスに対する失敗の定義は、応答しない、または通話中のデバイスに再試行するために選択したオプションに基づきます。

Cisco Unity Connection Administration では、メッセージの到着通知のチェーンに SMTP、SMS、またはポケットベル デバイスを使用することはできません。これは、これらのデバイスへの通知は失敗しないためです。

メッセージの到着通知のチェーンを設定する

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、**[Users]** をクリックします。

ステップ 2 [Search Users] ページの [Search Results] テーブルで、対象となるユーザのエイリアスをクリックします。



(注) ユーザのエイリアスが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。

ステップ 3 [Edit User Basics] ページで、[Edit] メニューの **[Notification Devices]** をクリックします。

ステップ 4 [Notification Devices] ページで、Connection が最初に連絡する通知デバイスをクリックします。

ステップ 5 必要に応じて、このデバイスの設定を入力します。[On Notification Failure] で、**[Send To]** をクリックし、このデバイスへの通知が失敗した場合に Connection が次に通知するデバイスをクリックします。

ステップ 6 [Edit] メニューで、再度 **[Notification Devices]** をクリックします。

ステップ 7 [ステップ 5](#) で [Send To] に指定したデバイスをクリックします。

ステップ 8 必要に応じて、このデバイスの設定を入力します。次のことに注意してください。

- [Notification Event] を **[None]** に変更します。それ以外の値を選択すると、このデバイスへのメッセージの到着通知はただちに始まり、前のデバイスへの通知が失敗するまで待機しなくなります。通知はチェーンされず、すべてが一度にトリガーされます。
- このデバイスへの通知が失敗したときに 3 番目のデバイスにチェーンする場合は、**[Send To]** をクリックし、このデバイスへの通知が失敗した場合に Connection が次に通知するデバイスをクリックします。このようにチェーンしない場合は、**[Do Nothing]** をクリックします。

ステップ 9 チェーンするデバイスを追加する場合は、次の操作を行います。

- a. [Edit] メニューで、再度 **[Notification Devices]** をクリックします。
- b. 前のデバイスに対して [Send To] に指定したデバイスをクリックします。
- c. [ステップ 8](#) と同様に、そのデバイスの設定を入力します。

メッセージの到着通知のカスケード

メッセージの到着通知をカスケードする場合、広範囲の受信者に対して一連の通知を設定できます。

たとえば、テクニカル サポート部門にメッセージの到着通知の階層を作成するには、最初のメッセージの到着通知がただちに第一線のテクニカル サポート担当者のポケットベルに送信されるように設定します。次の通知は、15 分後に部門のマネージャのポケットベルに送信するようにできます。3 番目の通知は、30 分後に問題解決グループの職員に送信するようにできます。

通知のカスケードは、メッセージが受信者によって保存または削除されるまで、選択したオプションに従って続きます。

メッセージの到着通知をカスケードする

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、**[Users]** をクリックします。

ステップ 2 [Search Users] ページの [Search Results] テーブルで、対象となるユーザのエイリアスをクリックします。



(注) ユーザのエイリアスが検索結果テーブルに表示されていない場合は、ページ上部の検索フィールドに必要なパラメータを設定して、**[Find]** をクリックします。

ステップ 3 [Edit User Basics] ページで、[Edit] メニューの **[Notification Devices]** をクリックします。

ステップ 4 [Notification Devices] ページで、通知デバイスを選択し、適切な設定を入力します。

ステップ 5 [Delay Before First Notification Attempt] フィールドに、このデバイスの遅延を分単位で入力します。

通常、デバイス間の通知に 15 分ごとなどの定期的な間隔を空けます。たとえば、1 番目のデバイスの遅延として 0 を、2 番目のデバイスの遅延として 15 を、3 番目のデバイスの遅延として 30 を指定し、以降同様に指定します。

ステップ 6 2 番目のデバイスおよび後続のデバイスに対して、[ステップ 3](#) ~ [ステップ 5](#) を繰り返します。
